

## 事 業 報 告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

我が国の国内定期航空旅客数は、約9,590万人で前年比(暦年)1.4%の増加となっております。  
平成27年度は、関西国際空港のLCC(格安航空会社)等との厳しい競合等はありませんでしたが、発着枠上限の30便をほぼ維持できたことから、乗降客数は、年度253万人、前年度比3.6%増と比較的安定した状況で推移いたしました。  
集客面では、恒例の宝さがしや空の日等のイベントに加え、本年2月16日に開港10周年を迎え、記念イベントを盛大に開催いたしました。  
これらにより、旅客ターミナルビルの利用者総数は約319万人(前年度比10.4%増)、駐車台数は約29万台(前年度比6.3%増)、テナント各社の売上総額は1,606百万円(前年比6.7%増)となりました。  
以上のような状況の中で、経費の削減にも努めた結果、当期の売上高は1,581百万円(前年度比3.1%増)、営業利益は209百万円(前年度比25.1%増)、当期純利益は127百万円(前年度比202.3%増)となりました。

貸借対照表の要旨(平成28年3月31日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	1,048	流動負債	436
固定資産	4,353	固定負債	1,803
有形固定資産	4,335	原状回復費用引当金	23
無形固定資産	8	その他	1,780
投資その他の資産	9		
		負債合計	2,239
		株主資本	3,170
		資本金	1,726
		資本剰余金	423
		資本準備金	423
		利益剰余金	1,021
		その他利益剰余金	1,021
		評価・換算差額等	△8
		繰延ヘッジ損益	△8
		純資産合計	3,162
資産合計	5,401	負債・純資産合計	5,401

損益計算書の要旨

(自 平成27年4月 1日)

(至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	
営業収益	1,582
営業費用	1,372
営業利益	210
営業外収益	7
営業外費用	42
経常利益	174
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	174
法人税、住民税及び事業税	53
法人税等調整額	△7
当期純利益	128

## 27年度 有形固定資産の明細

(単位:百万円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得価額
有形 固定 資産	建 物	4,400	3	0	252	4,151	2,540	6,691
	構 築 物	178	1	-	40	139	386	525
	工具器具備品	54	9	0	18	45	229	274
	計	4,632	13	1	310	4,335	3,155	7,490

(注1) 当期増加額の主な内容は以下のとおりであります。

建物	店舗内アネモ・空調機吹出口増設工事	1 百万円
	課金用電力メーター更新工事	2 百万円
工具器具備品	NECサーバ本体OS/FIDS TVモニターデジタル化工事	2 百万円
	液晶ディスプレイ 3台	1 百万円
	通信機械室・MDF室ルームエアコン設置工事	2 百万円